

DeltaGraph7J Macintosh の新機能

■ 値の表示の位置で「カーソルの場所」が追加

値の表示で、値ラベルの位置として「カーソルの場所」が追加されました。カーソルがグラフ上のデータ領域を通過すると、フローティングウィンドウが表示され値が表示されます。(平面グラフにのみ適用)

■ グラフのデータを反転

グラフ上の任意の位置をクリックすると、クリックした要素の値が表示されたデータタブへ飛び、そのデータセルは反転します。または、要素に関連したデータシートの行と列が反転します。

■ ファイル処理の向上

ファイルを保存する際、Ver. 6 の時に比べてファイルのサイズが 20%~500%程小さく保存されるようになりました。ファイルを開く際の時間が 20%程早くなりました。

■ 下位バージョン保存

ver. 7 は ver. 6 と ver. 7 両方の形式で保存が可能です。

■ オブジェクトの回転

グラフや描いたオブジェクト（線と矢印は除く）を任意の角度で回転できるようになりました。(グラフにおいては回転した状態では編集不可)

■ クロスプラットフォームライブラリ

ver. 7 で作成したライブラリファイルは Mac/Win クロスプラットフォームでの使用が可能です。また、下位バージョン ver. 6 形式での保存も可能です。

■ アクティベーション処理の仕様変更

- インストール後、アクティベーションを行う際外部サーバーへの接続が不要になりました。個々のインターネット環境に関わらず（インターネット環境にプロキシが設定されている場合/インターネット接続がない場合/インターネット接続が出来ない環境におかれている場合）アクティベートすることが出来ます。

DeltaGraph メニューのライセンス情報でアクティベーション情報を確認、変更することが出来るようになりました。ライセンス情報はクリップボードにコピー/ペーストすることも出来ます。

■ PANTONE カラーのサポート終了

ver.7 からは PANTONE カラーのサポートが終了しました。

■ グラフフォントを指定

グラフギャラリーの特殊グラフをプロットする場合、グラフのフォントを指定できるようになりました。

フォントは元々テンプレートで設定されているものを使用するか、基本設定でグラフフォントとして指定したものを使用するかを選択できます。(基本グラフは基本設定でグラフのフォントとして指定したフォントのみ適用可)

■Java アプリケーションに対する仕様変更

DeltaGraph を使用するにあたり、Java のアプリケーションが必ずしもインストールされている必要がなくなりました。但し、Excel 形式ファイルをインポートするには Java が必要です。Java がインストールされていない場合は、Excel ファイルをテキスト形式に変換してインポートすることが出来ます。

■テキストパネル内での取り消し/やり直し操作

テキスト入力パネル内でテキストを入力する際、入力した文字の取り消し/やり直し操作が可能となりました。

■Mac OS X 10.9 Mavericks のサポート

アップデートしたネットワークコードは Mac OS X 10.9 Mavericks をサポートします。

HP : <http://www.poladigital.co.jp>

メール : jpdusersupport@poladigital.co.jp

電話 : (03)-6801-2333

サポート時間 : 午前 9:30～午後 5:00 まで

日本ポラデジタル株式会社

〒113-0034 東京都文京区湯島 2 丁目 16-10 MASS ビル

代表 : (03) 6801-2331

Red Rock Software, Inc.

10 West Broadway, Suite #205

Salt Lake City, UT 84101 (801) 322-4322